

DHOE-H168J 取扱説明書

(遠赤外線ヒーター)

製品取扱説明書

弊社の製品をご購入頂きましてありがとうございます。
使用上の不注意による損失や事故を未然に防止するため、製品ご使用前に必ず
取扱説明書をお読み下さい。お読みの後もこの説明書を見つけやすい場所に保管して、
製品ご使用時に随時ご参照下さい。
(説明書の一番後ろのページに保証書が入っております。)

デジタルマイコン制御方式

セラミック遠赤外線

過熱防止センサー

転倒防止センサー

安全ガード適用

移動式ヒーター

株式会社 **ホクエイ**

輸入元 株式会社ホクエイ
〒001-0040 北海道札幌市北区北40条西4丁目1-1 ASABULAND 1階
TEL(011)792-5804 FAX(011)792-6972 E-mail info-hk@awi.co.jp



製造元 デソンハイワン株式会社
輸入元 株式会社ホクエイ

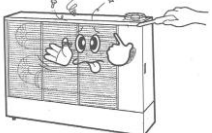
1. 安全上のご注意	3～4
2. 製品の構造及び名称	5
3. 正しい使い方	6
4. 使用前の点検事項	7
5. 使用中の注意事項	7
6. 日常点検事項	8
7. 使用前の準備事項(灯油)	9
8. 試運転時のエア－抜き	10
9. 使用后長期間保管時の注意事項(灯油)	11
10. 故障かな？と思ったら	12
11. 製品規格	13
■ 保証書	14

1. 安全上のご注意

1) 表示説明

  		死亡または負傷の危険性があることを示す表示です。
		製品の破損や財産上の損害、負傷の危険がある内容の表示です。
		記号は禁止行為を知らせる表示です。 絵の中央には具体的な禁止内容を表示しています。 (左の絵は分解禁止表示です)
		記号は行為の強制又は指示を知らせる表示です。 絵の中央には具体的な指示内容を表示しています。 (左の絵は「プラグをコンセントから抜いて下さい」の指示事項です)

2) 警告

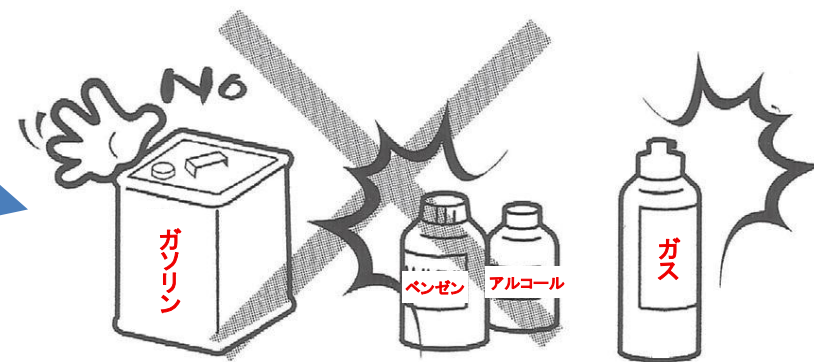
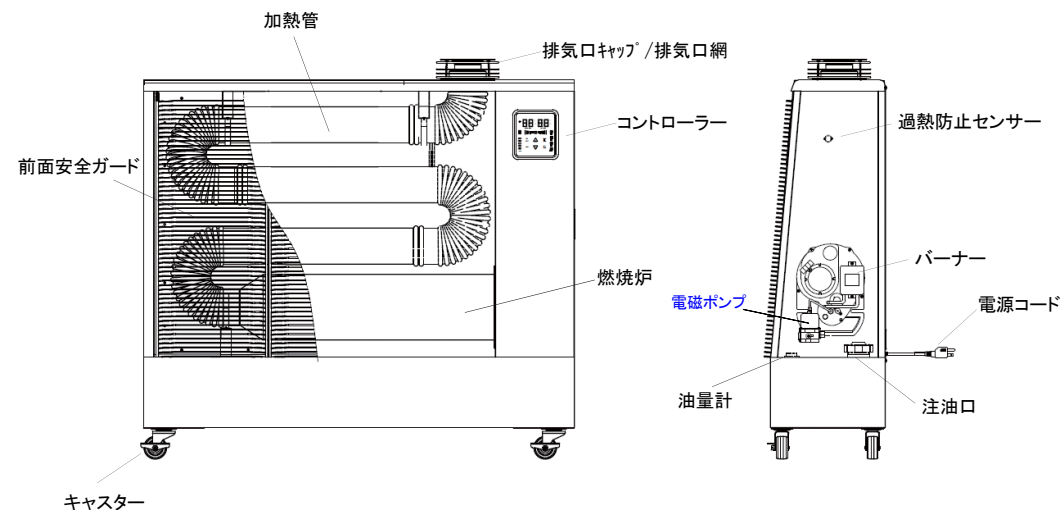
 販売元の指導以外での修理・分解は禁止です。 火災または異常動作、故障の原因となり、保証対象外となります。 分解禁止 	 使用しない場合、または使用中に移動する場合は、安全のため必ず電源プラグを抜いてください。 プラグ抜き 
 濡れた手で電源プラグを触ったり、コード線を引っ張って抜くと感電、漏電、火災の危険があります。 水接触禁止 	 プラグとコード線を点検してください。 電源コードが破損した場合は、有資格者へ依頼してコードを交換してください。 警告 

- ・ 本機器は、身体的、感覚的、精神的な知能に不安がある方や、不十分な経験および知識を有してない方(お子様を含む)による単独での使用を想定しておりません。必ず適切な監督または指示のもとでご使用ください。
- ・ 暖房機が覆われているか不適切に位置している場合は火災の危険があるため、暖房機のスイッチが自動的にオンになるプログラマー、タイマー、別途の遠隔操作器またはその他の装置で暖房機を使用しないでください。
- ・ 水回りのすぐ周辺では暖房機を使用しないでください。
- ・ 電源コードが破損した場合は、危険要素を避けるために、有資格者がコードを交換する必要があります。

3) 注意

禁止 次の場所では使用しないでください ガスコンロや熱源が近い場所 (製品の変色、変形及び火災の危険があります。) 引火性物質やガスのあるところ (爆発、火災の恐れがあります。) 出入り口や人通りの多い所 (コード線に引っかかり、ヒーターが転倒して怪我をする恐れがあります。) 雨が降ったり湿度の高い場所 (感電、火災の恐れがあります。)	警告 本製品は交流100V/50Hz専用となります。それ以外には使用しないでください。 (火災、感電の恐れがあります。) 製品をコンセントのすぐ下に設置しないで下さい。火災の恐れがあります。 警告 密閉された場所、地下室、狭い空間で使用する場合には、必ず煙道管を設置してください。 (排気ガスによる酸欠の恐れがあります。)
警告 ヒーターを床が平坦で水平な場所で使用してください。 (傾いた場所や平らではない場所で使用する場合、ヒーターが転倒して安全事故が発生する可能性があります。)	警告 灯油 (JIS 1号) 式ヒーターの燃料は室内灯油のみを使用してください。 ガソリン、シンナーなどを絶対に使用しないでください。 (爆発及び火災の恐れがあります。) 変質油、再生石油、中質油などを使用しないでください。 (すす、異臭や機器の故障の原因になります。)
警告 注油の際は作動を停止させてください。 こぼれた油は必ず拭き取ってから使用し、水や異物が入らないように注意してください。 (作動不良または機器故障の原因となります。) 運転/停止 モーターが完全に停止した後で給油してください。 (火災の恐れがあります。)	プラグ抜き 電源プラグを抜くときは、必ずプラグをつかんで抜いてください。 濡れた手で電源プラグを触ったり、コード線を引っ張って抜くと感電、漏電、火災の危険があります。 水接触禁止

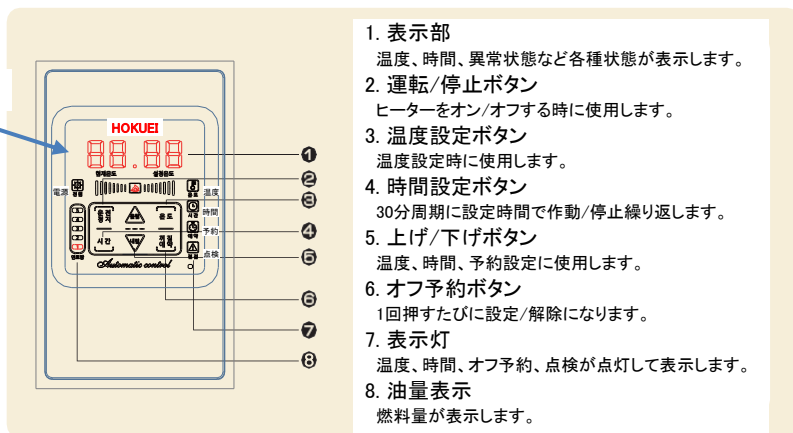
2. 製品の構造及び名称



(印刷用データ作成時にイラストを修正させます)

3. 正しい使い方

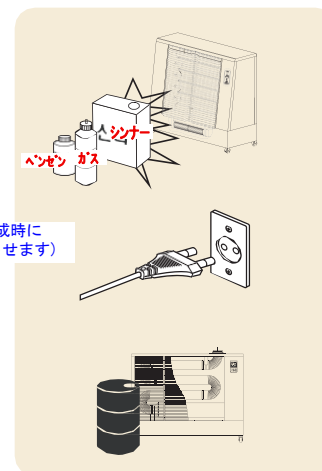
(印刷用データ作成時に
イラストを修正させます)



- ① 電源コードを接続して下さい。- 「現在温度」が表示します。
 - ② 「運転/停止」ボタンを押して下さい。- 「設定温度/時間」が表示します。
(ただし、最初運転する時は運転前に電磁ポンプのエアを抜いて下さい。もしこの時にE1が表示した場合はもう一度運転/停止ボタンを押して下さい。エア抜き方法は10ページご参照)
 - ③ 温度/時間設定ボタンを押して「温度」または「時間」を選択します。
「温度」: 室内温度を感知して作動します。(0~40℃まで設定可能)
「時間」: 30分周期に設定時間で作動/停止を繰り返します。(5~25分まで5分単位設定)
例) 「時間」を10に設定: 10分作動、20分停止 / 「時間」を25に設定: 25分作動、5分停止
 - ④ 上げまたは下げボタンを押して温度または時間を設定します。
「温度」: 0~40℃まで1℃ずつ変更します。- 現在温度より設定温度が高いとヒーターが作動します。
「時間」: 5~25分まで5分単位で変更します。
 - ⑤ ヒーターの作動は、まずバーナーモーターが作動してその約8秒後に「燃焼」ランプ(炎マーク)が点灯してヒーターが稼働します。
- 「温度」では現在温度が設定温度より1℃高い時に、「時間」では設定時間になるとヒーターが停止します。
 - ⑥ ヒーターを停止する時は、「運転/停止」ボタンを押して下さい。
- 「燃焼」が停止してその約5分後にバーナーモーターが停止します。
- 「現在温度」だけ表示して「設定温度」表示は消えます。
絶対に電源コードを抜いて消さないで下さい。- バーナーが損傷を受けることがあります。
 - ⑦ オフ予約: 「オフ予約」を押すと現在温度表示部に設定時間が表示してオフ予約ランプが点滅します。
この時に上げまたは下げボタンを押して予約時間(1時間単位)を設定すると、オフ「予約」ランプが点灯した状態を維持しながらオフ予約運転になります。
オフ予約を解除する時は、「オフ予約」ボタンをもう一度押すと予約ランプが消灯して解除します。
- ※ 初期稼働時に若干の焦げ臭いにおいがすることがありますが、これは内部ガスケットの異物が燃える時にするにおいであり、1~2時間稼働し続けるとなくなります。
- ※ 燃料が不足すると、油量表示の白いランプは消えて赤ランプのみ点滅してメロディー音がします。
この時はヒーターを必ず消してから燃料を補充して下さい。

4. 使用前の点検事項

(印刷用データ作成時に
イラストを修正させます)



- ・ヒーターの周りにガソリン、シンナーなどの引火物がないか確認した後、引火性物質をどけてください。

電源連結状態確認

- ・供給電圧を確認してください

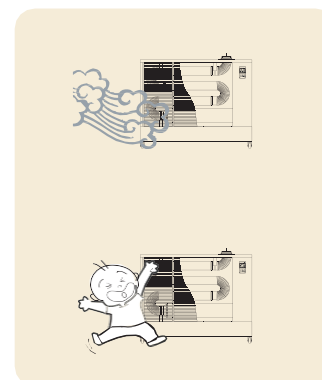
キャスター固定確認

- ・本製品を使用する前に、前面両側にあるキャスターのブレーキペダルを踏んで、ヒーターが動きにくくしてください。

使用燃料の確認 - 灯油 (JIS 1号灯油)

- ・本製品の使用燃料は室内灯油です。
給油する油が室内灯油であることを確認してください。

5. 使用中の注意事項



- ・室内で使用する際は、1時間に1~2回、窓を開けて換気してください。
- ※ 換気ができていない状態で長時間使用すると、室内の酸素不足が生じることがあります。



- ・製品が作動中のときは非常に熱いので、お子様が接近して製品に触れたり前面の安全ガードなどに近づかないように注意してください。

6. 日常点検事項



注意

- ・点検や清掃は必ずヒーターの「燃焼」を止めて行ってください。
- ・オイルタンクの周りにオイル漏れがないか確認してください。
- ・燃焼炉や加熱管が腐食して損傷していないか確認してください。
- ・熱反射板にほこりなどが溜まったらきれいに掃除してください。
- ・排気口からすすが発生するか確認してください。
- ・バーナーは、製品の性能に適合するように調整されています。ユーザーが任意に操作しないでください。
- ・やむを得ず操作する場合は、お買い上げの代理店や本社サービスセンターにお問い合わせの上、行ってください。



注意

- ・製品外観へのお手入れは、必ず電源プラグを抜いて、製品が完全に冷めた後に中性洗剤をつけた雑巾や乾いた雑巾などにしてください。
- ・水を注いで掃除する場合、感電事故や製品の故障が発生することがあります。

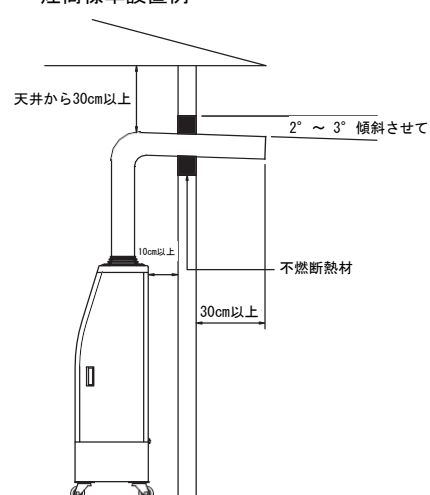
定期点検に関する事項

- ・燃焼炉及び加熱管(熱交換器): 年1回すすの有無の確認及び清掃(汚れた場合)
- ・床の熱反射板: 年1回腐食及び汚れの確認後掃除(ひどく腐食していたら交換)
- ・燃料フィルター(タンク内部): 年1回目視で汚れ具合を確認した後、交換してください。
- ・キャスター: 月に1回、損傷や離脱の有無を確認してください。
- ・稼働点検: 2~3ヶ月に一度(年3回以上)、5分以上稼働して臭いやすすの確認(ノズル詰まり防止)

製品の設置に関する事項(灯油型)

- ・使用場所は水平でなければなりません。傾いた場所は燃焼が不均一になり、燃焼炉が損傷を受けることがあります。
- ・室内で使用する際は、煙筒を設置しなければならず、煙筒が可燃性壁面を通過する時は必ず周囲を不燃断熱材で3cm以上包み込んでください。
- ・煙筒の材質はステンレス直管(直径100mm)を使用し、長さは4m以内、屈曲数は3ヶ所以内にしてください。(煙筒はご自分でご購入下さい。)
- ・煙筒の屈曲数が2つ以上、又は長さが3m以上であれば内部の触媒を取り除いてください。

煙筒標準設置例



7. 使用前の準備事項(灯油)

■ 給油

1) 給油手順

- ① 燃料タンクの注油口キャップを開けてください。
- ② 燃料が漏れないように注意しながら燃料を入れます。
- このとき、油量計の目盛りが「FULL」になるまで入れてください。
- ③ 給油口のキャップをしっかりと閉めてください。
- ④ 燃料タンク及びヒーター各部に油が漏れていないか確認し、漏れている場合はきれいに拭いてください。

2) 初めて点火するときの注意事項

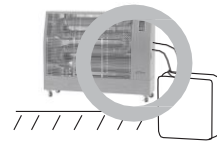
- ① ヒーターを初めて使用する際は、ヒーター製造時に使用された油、その他の異物が燃焼しますので、屋外で点火してください。
- ヒーターを初めて使うときに臭いがするのは上記の原因で出るもので少し使うとすぐに消えます。(約10分程度)
故障ではないので安心してご使用ください。



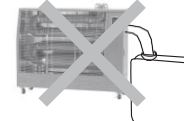
給油時の注意事項



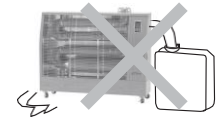
給油時、必ず底面が水平の平らな場所で給油してください。



絶対にヒーター使用中は給油しないでください。ヒーターの電源を切り、火が完全に消えてから給油してください。



油がこぼれるまで給油しないでください。流量計の目盛り「FULL」まで給油してください。
▶火災の原因となります。



絶対に不良油を入れないでください。必ず良質のきれいな油のみを使用してください。
▶故障の原因になります。



(印刷用データ作成時にイラストを修正させます)

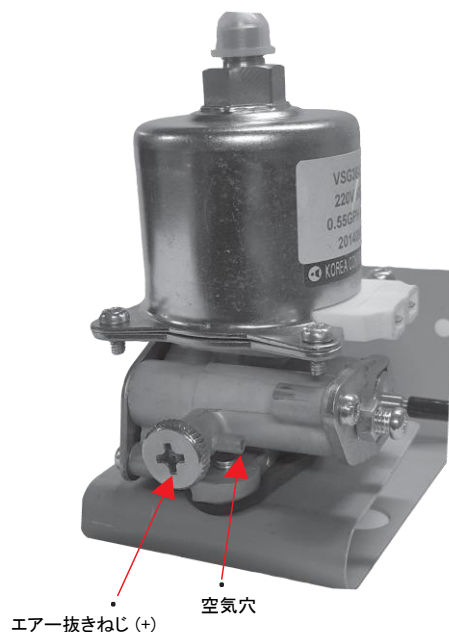


注意

- ・電源を消すとヒーターを冷却させるモーターが作動します。
- ・モーターが完全に停止していない状態で電源コードを抜くと故障の原因になります。
- ・電源遮断で部品が故障したときは有償修理になります。

8. 試運転時のエア抜き

電磁ポンプ



※初めて稼働するとき： 外部燃料タンクを使用する場合、または新しく給油して運転する時に、点火できずに「不着火」することがあります。この時は下記の方法で空気抜きをして下さい。

- ① 製品右側のドアを開けると、電磁ポンプがバーナーの下にあります。
(5ページの製品の構造及び名称ご参照)
- ② エア抜きねじ (+) を左に2～3回回します。
- ③ 電源を1回押します。
- ④ 空気穴から泡(油)が出てきます。(電源押してから約10秒後に)
- ⑤ 点火できたらねじ (+) を右に回して閉じます。
※本製品は「燃料不足」の時に給油補充したときはエア抜きしなくても作動するように設計してあります。
- ⑥ 一度で点火できない場合、②～⑤を3回ぐらい繰り返してみます。
(4回以上繰り返しても点火しない場合はサービス依頼)



注意

- ・電源を消すとヒーターを冷却させるモーターが作動します。
- ・モーターが完全に停止していない状態で電源コードを抜くと故障の原因になります。
- ・電源遮断で部品が故障したときは有償修理になります。

9. 使用後長期間保管時の注意事項(灯油)

1) ノズルの機能

ノズルの役割	燃料を電磁ポンプを利用して高圧で噴霧し、着火が行われるように霧化させる部品
故障原因	異常燃料、不純物が多い燃料を使用するか 長期間保管後に使用した時にノズル噴射口に残っていた 残燃料が固着して油膜が形成してノズル詰まり発生
不良時現象	ノズル詰まりがあると燃料噴射が行われず噴霧粒子が 大きくなって不着火、不完全燃焼によるすす発生、臭い、 煤煙が発生することがあります。
予防策	ノズル詰まりにより部品交換すると出張点検費、部品代など少くない 費用が発生するため、2～3ヶ月(又は分季別、年3回以上)に一度 5分程度稼働して定期的に管理することを推奨します。

2) 正常ノズルと不良ノズルの比較



- ① 正常のノズルは外観がきれいで、下のフィルター網に変色が無く、燃料噴射口が目視で確認できます。
- ② 不良ノズルは外観が変色していて、燃料噴射口にタールまたは油膜が付いています。

10. 故障かな？と思ったら

表示番号	故障内容	確認及び措置事項
E1. 不着火	バーナーが点火しない	－ 燃料不足 － 燃料ラインに空気が詰まっている（エア－抜き） － サービス依頼
E2. 火炎検知器	火炎検知器異常	－ 火炎検知器が抜けていないか確認（→ 再挿入） － サービス依頼
E3. 温度センサー	温度センサー故障	－ 温度センサー交換 － 温度センサー配線の再連結 － サービス依頼
E4. 過熱センサー	製品の異常過熱	－ バーナー室内部に焼損痕跡があるか確認（→ サービス依頼） － 過熱防止装置の配線再連結（→ 再結線後異常時サービス依頼）
E5. かたむき	製品が傾いている	－ 製品の傾き確認 － 転倒防止装置の離脱及び配線確認（→ 再結線後異常時サービス依頼）
E6. 燃料不足	燃料切れ	－ 再給油 － 燃料タンクの油量計ゲージ異常（→ 交換） － サービス依頼
Hi.	温度センサーが50℃以上を感知	－ 温度センサーが内部にあるか確認 － 温度センサー交換 － サービス依頼

E1～E6が発生した場合、原因を確認、措置した後に再運転しないと作動しません。
再運転する方法は、電源ボタンを2回押すと再運転されます。

以下の症状が発生して下表の内容通り措置しても作動しない場合はサービス依頼して下さい。

症 状	故障内容	措置事項
前面操作部のすべてのランプが消えている	・ 停電 ・ 電源コードが抜けている ・ ヒューズの断線	・ 電源接続 ・ ヒューズ交換
一定時間毎に消えたり点いたりする	時間設定ボタンを押して「時間」に設定した（ランプ確認）	・ 「温度」で選択
油量表示がしない状態でヒーターが作動する	・ 油量計の配線が抜けている	・ 配線結線
初期稼働時に焦げ臭い臭いがする	・ 内部ガasketの異物が燃える臭いです	・ 1～2時間作動後消えます
油の臭いが強い	・ 稼働してすぐ消した場合においがする ・ 注油時に油をこぼした	・ 15分以上稼働して下さい ・ こぼした油を除去して下さい
室内温度表示の値が実際より高い気がする	・ 製品背面の温度センサー位置確認（センサーが内部に入った場合）	・ センサーを定位置に固定して下さい

11. 製品規格

MODEL		DHOE-H168J
使用燃料		灯油(JIS1号灯油)
暖房出力		16.6kW(14,300 kcal/h)
定格電圧及び周波数		AC 100V / 50Hz
燃料タンク容量		40L
燃料消費量		1.55L/h
定格消費電力	点火時	65W
	燃焼時	43W
寸法(mm)	WxDxH	1200x320x1130
重量		50kg

保証書

製品販売時に空欄に内容を記入して下さい。

製 品 名			
モデル名			
購入日付		年	日
		日	保証期間 購入日から1年
使用者	住 所		
	氏 名		
	電 話		
販売店	住 所		
	氏 名		
	電 話		

- ・ 本製品は徹底した品質管理と厳格な製品検査に合格した製品でその品質を保証します。
- ・ 取扱説明書、本体貼付ラベル等注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理致します。

次の場合は、保証期間内でも無償で修理することはできません。

1. お客様の不注意な使用による故障
2. 天災地変による故障（浸水、火災、落雷など）
3. 不当修理や改造による故障および損傷した場合
4. 使用電源の異常による故障
5. 取扱説明書と異なる設置で故障した場合
6. 無償期間であることを証明できる資料がない場合

輸入元

株式会社 **ホクエイ**

本 社/〒001-0040 北海道札幌市北区北40条西4丁目1-1 ASABULAND 1階
TEL (011) 792-5804 FAX (011) 792-6972

関 東 営 業 所/〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮5-3-2 山直ビル3階
TEL (048) 615-4900 FAX (048) 615-4901

西日本営業所/〒567-0861 大阪府茨木市東奈良2丁目18-15-102号
TEL (072) 637-5500 FAX (072) 637-5501

ホームページ <https://www.hokuei.co.jp/> E-mail info-hk@awi.co.jp

MEMO